夕刊
京城日報
編輯兼發行人・印刷人　高仲野　勝　京城府太平通一丁目三十一番地　合資會社京城日報社

獨伊より弔電

【東京電話】ムツソリーニ伊首相並にリツベントロツプ獨外相は四日外務省を通じて近衞首相に對して次の如き西園寺公薨去に對する弔電を寄せて來たので近衞首相はそれぞれ謝電を發した

▲近衞總理宛ムツソリーニ・イタリー首相弔電
西園寺公薨去により日本國民の受けたる哀愁に對し余はフアシスト政府の名に於て近衞總理宛深甚の弔意を表す

▲近衞總理宛リツベントロツプ獨外相弔電
西園寺公の薨去に對し余はドイツ政府の名に於て閣下に對し衷心より弔意を表す、西園寺公の薨去により日本は爲に祖國のため義務を盡し日本國民の尊敬すべき模範たるべき人を失へるものなり

訂正　五日附朝刊第一面、故西園寺公に眠りし誄中『輔翼ニ膺リ』とあるは『輔弼ニ膺リ』の誤りにつき謹んで訂正いたします

靈柩日比谷齋場に到着＝電送

英靈永へに眠る
故西園寺公國葬の儀

【東京電話】國家の柱石として三朝に仕へ、幕末以來新興日本の青史に不朽の名をとゞめた元勲西園寺公望公がその偉大なる生涯の最後を飾つて、けふぞ國葬の十二月五日、天地哀愁こむる日比谷公園國葬々場には畏くも勅使ならびに皇后陛下、皇太后陛下よりの御使御差遣あり、内外の高位顯官を初め市民數萬が粛然として『歴史の巨人』に告別し、眞に古今の故際であつた、かくて靈柩は沿道に堵列した市民の敬悼のまなざしに送られて、落葉散りしく武藏野の一隅世田ケ谷の西園寺家の墓地に葬られたが、故公の遺志を汲んで選ばれた簡素な墓にいま愛孫新八郎さん（八郎夫人）の靈とともに粛々たる松籟を聞きつつ永への眠りについた『人間・陶庵公』の冥夫こそ生前の床しさを偲ばせ、遺族はもとより居並ぶ葬列參列者の追慕と哀悼の念を新たにしたのであつた

柩前祭の儀

最後の通夜に明けたこの朝また、悲しみもまた新たな外相邸内は落葉なきまでに掃き清められて打ち水の跡も清々しい、午前六時、故公の英靈眠る正寢の間は早くも橋本司祭長、吉田副司祭長の手で最後の裝飾が施され、悲しくも嚴かな柩前祭の儀が行はれた、供物、供花は一切ない正寢の間には　三陛下御下賜の眞榊と賜饌の外はたゞ大勳位菊花章頸飾、大勳位菊花大綬章、勳一等旭日桐花大綬章、勳一等瑞寶章が淡い菊燈臺の灯に照らされて偉大なる勳功に輝いてゐる、富田葬儀副委員長以下橋本司祭長、吉田副司祭長が着床、喪主八郎氏、令孫公一氏、高島正一氏夫人園子さん、西園寺二郎氏、同愛子さん、同不二夫氏御邸中園氏夫人美代子さん等の遺族、親族がいづれもフロツク

往務

の禮裝で順次着床する、やがて冷々した朝の空氣をふるはせて樂の音が奏せられるうちを司祭長以下司祭の手で常饌が奉奠された、この時司祭長靈前に參進して少年時代から晩年に至る公の大いなる生涯を縷々述べ告別の祭詞を奏すれば喪主以下遺族、親族一同が白晒に包まれた柩の後上部の案上に飾られた故公ありし日の温容で

また

沿道の左側には楢いた

靈車發靷の儀

のまゝ(靈)轜に安置して謝拜、遂に穆決する父(靈)に(最後の)別れをして退下、柩前祭の儀は終つた

かくて同八時卅一分、靈柩は外相官邸から日比谷齋場に移す靈車發靷の時は來た、近親者と家從は靈柩を靈轜の漆塗りの靈車に移し悲愁に閉ざされた外相官邸を後に、靈車は日比谷へと悲しき行進を起した、このごろ外相官邸から日比谷に至る街頭には各種學校、在郷軍人會、警防團、青年團、愛婦、國婦、各地元團體の人々が粛然と聲を吞んで低頭『元老西園寺さん』にお別れの默禱を捧げた、葬列の自動車は警部、司祭長以下司祭（二台）靈車、喪主、親族（三台）特別縁故者、葬儀委員（二台）警部と續いたが、特別縁故者のうちには原田熊雄男、中川小十郎氏、小倉正恒氏、最後まで看とつた勝沼博士等の姿が見られ、中にも涙にくもる車窓には喪主八郎氏以下の遺族のうなだれた姿が沿道奉拜者の胸をついた

田中將總指揮の陸軍儀仗隊步兵一個聯隊、騎兵一個聯隊、砲兵一個聯隊、海軍儀仗隊、横須賀鎮守府二個大隊が警列、通過する靈車に對して大隊毎にラツパ隊は『吹きなす笛』を吹奏、捧銃して敬禮するうちを靈車は公園西幸門に入り、網門前に停車する、この時、程遠からぬ陸軍參謀本部前空地に整列した池田友一陸軍中尉指揮の弔砲一個中隊が靈祭十九發の弔砲を打ち出し、哀しみの響音は帝都の冬空を搖がした

靈車日比谷へ

これより先き、木の香も新しい白木造りの日比谷國葬齋場は黒の帳幕を垂れて哀悼の裝ひに沈んでゐた、午前六時靈柩を迎へるに先だつて葬場の儀が行はれ齋場の前面左右に樹てられた黄旛、白旛各二旒、楯鉾各一對の旁には　三陛下より下賜された大眞榊だけを供花として嚴粛ながらも神々しい裝飾が施された、この頃には早朝から押し寄せた一般市民參列者はもとより、有資格參列者、特別縁故者、各方面の官公吏、各公共團體役員、宗教團體の役員に至るまで文字通り朝野をあげての人々數萬が

日比谷の葬場

轜車を迎へた
同八時卅分には朝族の方々が、同八時卅分各皇族、王公族の方々が相次いで着席した、やがて勅使牧野侍從、皇后宮御使小出事務官、皇太后宮御使清水寺事務官が相次いで參着した、軈て轜車は粛々と公園西門から入り漆黒の布で作られた幔門の内に停車、ここで靈柩は靈轜に遷され、粛々と幔門が開かれ齋場正面を仰ぎ見れば墨痕も鮮かに『從一位大勳位公爵西園寺公望之靈』と大書された、丈餘の銘旗が翻々しく靈輿の上に垂れ、靈前には故公の勳功を物語る大勳位菊花章頸飾以下四個の勳章が燦然と飾られてある、勅使、御使、皇族、王族以下喪主、親族が幄舎内所定の位置に着床するのを待つて哀々たる奏樂が葬場一帶を蔽ふが如くに流れわたるうちに　三陛下より賜りたる神饌が司祭者によつて靈前に奉奠され

次い

で橋本司祭長が靈前に參進して切々たる哀悼の祭詞を讀み上げれば、喪主八郎氏以下親族は再びふたゝび深く頭を垂れて靈前に勅使、御使、次いで各皇族方が玉串を捧げて御禮拜の後、喪主八郎氏は立つて靜かに靈前に進み最後の默禱を捧げてしばし動くとも見えない、この時幄舎前に整列した陸海軍軍樂隊の奏する『吹きなす笛』に調べはゆるやかに葬場に流れて悲愁彌增す感ひである、之より親族を初め葬儀委員長近衞首相、前官禮遇者、各國務大臣、外國大公使等の百官以下萬餘の一般市民に至る迄約二時間に亘つて蜿蜒たる拜禮の人波が二列になつて續き、再び幔門が閉されて午後零時半頃盛儀を極めた國葬

斂葬墓所の儀

の儀は終つた
日比谷葬場を發した靈車は沿道奉拜者の哀悼に送られ午後一時半世田ケ谷區若林町松陰神社裏手の西園寺家墓所に到着、幔門に入る、幔門が開されるのを待つて斂葬墓所の儀が莊重に執行され靈柩は家從の人々の手に依つて地下深い石槨に奉安され、御靈に最後の別れを告げ、喪主八郎氏、親族は今し現世から隔てられる石の墓誌を見送りながら、喪主から順次近親者の手で一握づつの土がかけられる涙の情景はなみゐる參列者の哀愁をそゝつた、清淨な白木の墓標が建てられると、その左右の白木の燈籠には灯のやうな灯が點されて幔門が開けられ、折柄起る

奏樂

につれて司祭前長の奉奠が終れば喪主八郎氏は静々と進んで拜禮、次いで親族、諸員の拜禮あつて奏樂裡に午後四時半墓所の儀を終り漸く暮れなずむ冬ざれの武藏野に白く悲しく浮かび上つた墓標には『從一位大勳位公爵西園寺公望之墓』の十五文字を讀むだに懐つかなく、やがて地を這ふ夕闇につゝまれて元勳西園寺公の英靈は永へに神鎭りまして歴史的な國葬の日が終つた

內外地商工統計調查連絡協議會

【東京電話】商工省では四日午前十時から學士會館に內外地商工統計調查事務連絡協議會を開催、外地側から朝鮮、台灣兩總督府、樺太廳、南洋廳、關東州廳、滿洲國經濟調查部などの關係者、官廳側から商工省、農林省、興亞院、企畫院などの關係官が出席協議を行ひ、今後商工統計調查上內外地の連絡を緊密にすることについて種々打合せをなした

官吏制度審査
あす樞府委員會

【東京電話】樞密院では六日午後二時から樞府事務所で官吏制度改革に關する審査委員會を開き、勅任文官、高等試驗令、身分保障令、特別任用令等の重要的案件につき質疑應答に入る

總督、政務總監
地質調查所燃研視察

南總督、大野政務總監は五日午後十時、龍山の地質調查所、燃料研究所を視察、同所において調查報告を聽取したのち十二時歸廳した

米財務當局重要協議
英使節中心に

【ワシントン四日同盟】米政府は三日財務省に開催した重要會議で對英援助に關し何等か重大決定を行はれる前提をなすものとされ頗る注目を惹いたが、四日モーゲンソー財務長官はフイリツプス大藏次官は四日ニューヨークに着するはずだが、同氏は『イギリスの財政狀態に關する最近の情報を財務當局に提示するであらう』と言明した、これにより三日の重會議はフイリツプス特派使節の使命を中心議題として行はれたものと見られ、同使節の來着は極めて重視されるに至つた

泰、佛印間有線無線連絡斷絕

【ハノイ四日同盟】四日佛印當局はシンガポール經由の海底電纜を除くほか泰、佛印兩國間一切の有線、無線連絡が斷絕せる旨正式發表した

農山村生產報國指導要綱成る
共同體指導に方針轉換
部落單位に生產擴充を期す

國民總力運動の展開に伴ひ、從來の農村振興運動はこれを國民總力運動に統合同調し、臣道實踐、一億一心、公益優先、職域奉公の理念に基き、全鮮農山村民衆をして農林生產の一大擴充運動に邁進せしむることになり、よつて國民總力朝鮮聯盟では三日の第六回指導委員會に『農山村生產報國指導要綱』案を提案、可決をみたので四日直ちに農林部理事會を開催して本要綱案を提示正式に決定の上五日川岸大野政務總監と共に從來の農山村指導方針に根本的刷新改善を加へた新たな農山村生產報國指導要綱を發表するところがあつた、かくて國民總力運動の指標たる生產力擴充はまづ農林部門において實踐への第一步が踏み出されることになつた、しかし本要綱の骨子は從來の農村振興運動を一貫せる自由主義的個別指導を止揚し、眞に全鮮的觀念に徹した農村部落單位の指導に方針の置き換へが行はれ、この部落單位を基礎とした農山村の計畫的な生產力擴充を必期するものであつて、農村振興運動に替る一大轉機を劃したものとして注目される、なほこの基本方針に則つて近く各道聯盟、各府郡島聯盟、更に部落聯盟の各級聯盟においてそれぞれの實情要綱に副づいた生產力擴充計畫が樹立され逐次實行に移されることになつてゐる、農山村生產報國指導方針大綱は左の通り

農山村生產報國指導方針

一、指導精神
公益優先、職域奉公の精神に徹し生產報國の具現化を期するものとす

二、指導目標
國防國家體制完成の爲『生產力の擴充』を圖るを以て指導の目標と爲し、農山村民衆生活の安定向上はこれに歸一統合せしむるものとす

三、指導方法
（一）部落計畫に依る指導

イ　從來の農家更生計畫による指導を部落生產擴充計畫（以下部落計畫と稱す）による指導に改むるものとす

ロ　部落計畫は主として農林生產の擴充增進に關する事項を中心とし年限は概ね三年を以て一期となすものとす

ハ　部落計畫は邑面職員指導の下に邑面職員をして適宜なる部落聯盟調査をなさしめ、部落聯盟部落に部落民と協議の上部落を單位として之を樹立せしむるものとす、尙府に在りては府職員直接之が調査に當り計畫の樹立は右に準ずること

ニ　部落計畫は可及的に之を戶別に割當て實行は聯盟員の共勵協力に依り之が完遂を圖せしむるものとす

ホ　部落計畫の戶別的割當及實行については一齊常會（月例會）の活用、中堅人物の活動等の方法に留意せしむるものとす

ヘ　部落計畫は明年度を期し全鮮農山村各部落をして一齊にこれを實行するものとす

ト　部落計畫は明年一月末日迄に計畫を樹立し二月二十日迄に府尹、郡守、島司の承認を經め四月一日より實行に移すものとす

チ　部落計畫の內容中農產物の種類別、作付面積の如く重要なる事項については府尹、郡守、島司の承認を受くる、非ざればこれが變更をなさしめざるものとす

リ　部落計畫の全面的一齊實施により從來の更生指導部落十箇年擴充年大計畫は將來之が必要なきに至るものとす、從つて更生共勵部落に實施しつつある部落計畫及び更生指導部落に實施しつつある農家更生計畫は部落計畫の實行開始と同時に之を廢止するものとするも、それ迄は從來通り右に基く指導をなすものとす

ヌ　高利債の借替整理及びこれが償還並に貯蓄に關しては從來通りこれが指導を爲し農山村更生の促進を期せしむるものとす

ル　中堅人物養成機關における訓練方針は部落計畫の指導に當るべき中心人物を育成するを目的とし營農技術及び農業經營方面の訓練に重點を置き、併せて精神的訓練方面についても一層力を用ひしむるものとす

（二）其の他の指導
農耕地配分の適正、小作條件の改善、農村勞務對策の樹立實行と統合、部落協同施設の擴充、農業普通計畫と農村指導方針、農產物配給の合理化等に關する事項についても部落を單位としてこれが指導及び共勵に特段の意を用ひしむるものとす

四、指導機構
（一）本府及道
本府及び道に在りては國民總力運動の一般的總括事務は國民總力課にて分掌するも、本要綱に基く農山村の實踐的指導事務は農政課に於て主管し、關係課と緊密なる連絡協調の下に之が實施に當るものとす

（二）府郡島及邑面
府郡島及び邑面に在りては從來更生計畫に依る指導を擔當し來りたる職員之を主管し、關係職員の緊密なる連絡協調の下に之が實施に當るものとす

（三）農村振興委員會
本府、道、郡島及び邑面農村振興委員會は本年度限り之を廢止するものとす

啓導の充全を期す
指導方針に就て　大野政務總監談

全鮮七萬餘部落、二百二十萬戶の更生を目指して、昭和八年開始された農山漁村振興運動は、實施以來滿七年餘、その間當局官民の絕大なる協力支援の下に、極めて大なる效果を齎し、多數農、漁家の生活は、物心兩面において著しく充實向上し、本運動究極の目標とする忠良なる皇國農民の鍊成に貢獻する所甚に大なるものがあつたことは、周知の通りであります

然し
ながら高度國防國家體制の完成と、東亞新秩序の建設を目標とする半島新體制の確立と第一線に於ける指導の實情に鑑みまするときは、此の農本運動を國民總力運動の內容として之に統合し、更に強力活發なる展開を策することを、最も適當の措置と認め先般決定發表致しました通り、今後之を總力運動の一環として實施し、尙之と同時に、從來の指導方針及び其の方法につきましても、所謂情勢に即應するやう根本的刷新改善を加へることと致した次第であります

即ち
從來における農村振興運動の直接の目標は、個々農、山、漁家の物心兩面における生活の安定向上であり、從つて運動の中心施設たる農、漁家更生計畫は農、漁家の食糧の充實、收支の均衡、負債の根絕を、計畫樹立の要諦となし來つたのであるが、刻下の新情勢に鑑みるときは、自由主義的觀念に基づく經營を以てしては、到底時局下農山村の擔當する責務遂行の萬全を期し難く、又第一線における指導の實情から見ましても之を全體的全面的指導に改め所謂公益優先、職域奉公の精神に基き、眞の國家本位の經營を普く農山村の隅々に迄徹底せしむることが喫緊の時務と信じますので時局下農山村啓導の充全を期した次第であります

今次
決定せる生產報國指導方針の要點は第一に全農山村の衆庶をして滅私奉公の精神を堅持し、高度國防國家體制完成の爲、農林生產力の擴充を圖り、農山村各戶の生活の安定向上は、之に歸一統合せしむることを以て、指導の根本精神とし、目標としたことであります

第二
には農林生產の計畫的保增進を必期せしむる爲、從來の更生計畫普及び部落施設を廢止し、部落を單位とする生產擴充計畫を、全鮮農山村各部落一齊に樹立せしめ、時局下重要農林產物の計畫生產の完遂を企圖したことであります、以上二つの具現徹底を期する爲、農地の合理的配分及び

民間の起用要望
經濟新體制と財界

【東京電話】經濟新體制の推進方向などその大綱に關してはすでに經濟閣僚懇談會において一應政府原案を決定近く閣議の決定を待つて具體策が講ぜられることとなつたが、一方財界方面では經濟聯盟、重要產業統制團體懇談會、日本商工會議所その他より政府に對し、經濟新體制の確立に當つては民間側との連携をとり、その協力の下にこれを實行に移すべきである旨の申入を行ひつゝあつたが、經濟聯盟では更に右の趣旨を貫徹すべく四日正午星ケ丘茶寮に池田、藤原、伍堂、結城、平生その他財界各方面首腦部の參集を求め、新體制問題に關し意見の交換を行つた結果

新體制の基底が生產力擴充におかるべきことは明かであり、財界としてもこれに協力すべき充分の用意を整へてゐる、從つて今後具體化をはかるに當つては民間側の積極的參加を求むべきであるといふことに意見一致を見た、よつて右の趣旨を重ねて政府側に傳達するとゝもに政府側の態度に應ずべき充分の準備を整へることとなつた

半島
農山村民衆の銃後奉公は、結局部落生產擴充計畫の完遂に外ならず、之が成否の如何は、直に以て皇國の國是遂行上に影響を及ぼす次第でありますから、之を實行する農山村に於かれましては勿論、關係各方面に於かれましても、一層の御協力御支援を致され、時局下農山村の負荷する使命完遂に遺憾なきを冀望して已まざる次第であります

小作條件の調整、農村勞務對策の樹立實行、部落協同施設の擴充、生產配給の合理化等に關する事項についても、今後部落を單位として、計畫的に之を遂行し全農山村を擧げて、眞個の職域奉公を効さしめんとする次第であります

興銀總裁更迭
河上副總裁昇格　副總裁は荒井氏

【東京電話】寶來興銀總裁はかねて勇退の希望を有し、四日河田藏相の手許に辭表を提出したので、大藏省では後任總裁に河上同行副總裁を昇任せしめ、又副總裁の後任には現理事荒井誠一郎氏を起用することに決定、四日夜次の如く發令發表した

日本興業銀行副總裁　河上弘一

同上理事　荒井誠一郎

日本興業銀行總裁被仰付　河上弘一

日本興業銀行副總裁被仰付　荒井誠一郎

依願日本興業銀行總裁被免　寶來市松

日本勸業銀行理事　荒井誠一郎氏は大正五年興銀に入り參事、理事を經て昭和十二年二月寶來副總裁の總裁昇任の後を追つて副總裁に就任、今回更に總裁に昇格したもので全くの興銀生拔きの人である

日田市誕生

【東京電話】內務省では十一日より大分縣日田郡日田町、三芳村、光岡村、高瀨村、三花村及び西有田村を廢止し、その區域に日田市を設置する旨を告示した、右により全國の市は百七十七となる

拓務辭令

【東京電話】臺灣總督府事務官　佐々木金藏
命殖產局農林課長　南洋廳事務官　金井
命官房調查課長

―人―

◇伊森貯銀頭取　五日大田に開催の「貯蓄增強講演會」へ『のぞみ』で出張

◇前野重成氏（京城地方法院檢事）新任挨拶のため五日來社

◇関内房氏（同）同上

時の錄音

半島昭和十四年の總生產額は四十九億八千萬圓、始政當時に比し正に十倍以上の飛躍

×

數字より見たる飛躍朝鮮　逞しくも頼母しき青年半島の姿に誰か目を瞠らざらんや

×

平沼氏の無任所相決定は新體制を强化するもの。

×

國難打開に邁進せんとする第二次近衞內閣の決意を看取するに足る斷行勅令を以て任用範圍を擴張したところに重大意義がある

×

故西園寺公、永久に武藏野に鎭まるの日。謹んで哀悼の意を表す。

三國志（380）

吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

秘勅を縫ふ（四）

[illegible]

元山港の大擴築計畫
愈よ明春は施工か
國營事業として豫算に提出

【咸興】三千二百卅萬圓の總工費を投じて一大國際港を築かうといふ元山港大擴築計畫は愈よ明春から國營事業として京城治水事務所が直轄施工することに内定、虎視眈々たる北鮮は驚異を放つてゐる

港灣擴築……それはミナト元山に課せられた最大の課題である、新東亞經濟體制確立の新たな時代の息吹きはつひにその擴築に〝最後の切札〟を與へた、それこそ明春をもつて全通する半島唯一の横斷ルート平元鐵道である、やがて平元鐵が積み出すであらう大陸物資の吐港として元山港はいま飛躍の巨歩を地に下さうとしてゐる、すなはち本府ではかねて三千二百三十萬圓の元山港擴築に對する技術的調査を進めてゐたが、いよく明春から國營の三ケ年繼續事業として施工することに決定、大藏省へ豫算を提出した、なほ施工者は既に京城治水事務所と決り早くも具體的設計準備をすゝめてゐるといはれ、咸南多年の擴築がこゝに實現を見るに至つたわけである

心配はかけぬと
糯米に集荷指令
お正月を控へて平北の親心

【新義州】お正月用の糯米に心配なからしめるため平北道では道内の價格決定に先立ち四日その集荷指令を管下關係郡に發し需給調整に萬全を期した、大體の集荷計畫は糯米五千石を買ひ上げて三千石を生産郡に振り向け、あとの二千石を最少限度として他郡に割り當て調整をはかることになつたが、新義州は約八百名を配給割當てる模樣である

お正月用品に
經警の取締り

【新義州】お正月の買物に間違ひがあつてはと平北道警察部經濟警察課では來る七日から月末にかけて係員を商店街に繰出し價格表示その他に關する經濟警察の一齊取締をなすこととなつた、主に新義州に主力を注ぎ道内各地一齊に行ふこととして一兩日中通牒を發する筈であるが、七、八日は全商店に亘り價格表示取締り、九、十日は石炭、薪炭、薪及び木炭の配給狀況その他一切について、十六、七日は冬向纖維製品について、十九、廿日は家庭用諸道具、履物、日用雜品について、廿二日から卅一日までは生鮮魚介、牛、豚肉、生菓子、果物その他飲食品、正月用品等について行ふことになつてゐる

釜山佛教奉公會

【釜山】社會教化の任にある宗教界の自肅と新體制確立の見地から釜山佛教界では府内の佛教を網羅して釜山佛教奉公會を組織し各々本分に顧みて自肅自戒我執を去り和衷協力し教化報國に邁進することになりこれが結成總會を九日午後一時から府内大廳町知恩寺で開催することになつた

慶南各郡の總聯大會

【釜山】國民總力運動の效果顯揚を圖る慶南道内各府郡の聯盟大會は山澤知事以下道幹部臨席のもとに左の日程でそれぞれ盛大に擧行

▲山澤知事＝昌原十一月廿三日、蔚山同廿七日、密陽十二月六日、金海十日▲關口内務部長＝東萊十二月四日、昌寧十八日▲金產業部長＝陝川七日、宜寧十二日、晋陽十日、馬山十一日▲吉良警察部長＝梁山十一日、咸安十六日▲矢倉總力課長＝山淸七日、固城八日、河東九日▲山田社會課長＝南海十一日、統營十二日、咸陽十四日、居昌十五日

不急品の内地向『宅扱』中止

【釜山】例年年末が迫ると鐵道輸送貨物は非常に輻輳するのでこれが緩和策として來る十日から年末まで朝鮮運送會社内地宅扱ひ係では内地行宅扱ひを左記の物品に限つて取扱ひ中止と決定したが、取扱ひ中止品は、主として時局柄不要用なものである

庭石大理石類製品▲銘木、檀木、盆栽、浮木▲寫眞機類、化粧品▲樂器▲娛樂用品▲人形▲珊瑚石紅玉、翡翠、玉その他寶石類、水晶美術品及び骨董品等

銃後に沸るこの熱
平北明年度の志願兵應募者
既に八千四百餘名に達す

【新義州】平北道警察部では來る十六年度の志願兵募集に際しる各國應募者相談するため過日來管下各警察署を通じてその應募者人員を調査中であつたがこの程完了、取纏めたその總數は八千四百十六人といふ多きに達し今年の志願者五千二百七十三人に比べて一倍半以上に上つてゐる、これは道内の滿十七歲以上二十三歲未滿の青年及び學徒二萬八千七十九人を志願兵適齡者としてそのうちから希望如何を調査したもので、その階級は中等學校卒業者百四十三人、地方有力者の子弟五百五人、資產家の子弟五百二十二人、官公吏の子弟九十九人、その他七千百四十七人となつてをり、郡別に見れば、江界警察署内では適齡者五百九十七人のうち二百五十五人が志願を豫定しており、碧川署内では五百九十三人が希望してゐるのが特に目立つてをり、また龍岩浦、楚山、義州、朔州等いづれも多數の志願者を豫定してゐるが、比較的都會地である新義州のそれは五千百三十八人の適齡青年のうち僅か百四十八人となつてをり、しかも今年の志願者……

更に趣旨徹底

光州醫院年報創刊

巨人を追悼
故西園寺公國葬の日
仁川でも遙拜式執行

街の食堂

晝食時間の制限
時局下、無駄排除の建前から
平壤の業者間に氣運濃厚

賣飛ばした女房に未練
苦力が情婦の父に二人傷つく

旅行協會の新體制

愛國日に交通訓練
全南保安課、小學生など動員

【光州】交通事故の頻發につれて一般交通事故を未然に防止する一方、業者は勿論、一般に對する交通道德を涵養するため道警察部保安課では毎月一日の愛國日行事に交通安全を期する行事を加へ、一日を〝交通安全日〟に決定、總力聯盟、國民小學生兒童らを動員して實施すべく目下具體案を練つてゐるが、年があければいよいよ實施する意向である

隣組の活躍

【釜山】停電中隣組の活躍……既報の二日午後五時五十四分南鮮合同電氣城底變電所の故障で南鮮一帶は同七時四十分まで約二時間の間暗黒化したところへ、府内の各町家庭防護組合の〝隣組〟では提灯を持つて、各自の町内を廻りながら「只今停電中です、盜難と火災に御要心下さい」と訓練命令以外の自發的に〝隣組〟の目覺しい活躍がなされた

開局の夕

【咸興】新設開局を見た咸興地方遞信局では四日午後一時及び同六時半から書夜二回に亘つて公會堂で「開局の夕」を催し盛況であつた

釜山に經濟懇談會

【釜山】新體制に順應して過般解散した釜山ロータリー俱樂部員を中心にして釜山經濟懇話會を組織すべく準備中であつたが三日午後零時半から釜山銀行集會所會議室で創立發會式を擧行、高井朝汽社長ほか二十七氏が參席、新體制確立と共に一般經濟研究調査に懇談を目的とし入會資格は從來の一業一人とされてゐたロータリー加入制と異なり府内で一定の業務に從事する者は何者でも加入出來るもので集合は毎週火曜日に定められた、なほ會長並に役員選擧は次回に行ふことになつた

學校・住宅街荒し

【釜山】府内水昌町二八九崔龍憲（二一）同草梁町二六四金順昊（二三）の二名は共謀して本年三月二日釜山中學校の職員室に忍び入り現金九十圓と時計を竊取したのを手初めに府内の小學校數ヶ所並に住宅街を荒して竊取した賃金額は既記金の前後が時計商であつたゞけに知り合ひ關係に處分してゐたが、三日北釜山署員に逮捕された、被害は十二件八百餘圓

〝平壤栗〟の増産
年産四萬石を目標に
黄海道の栗造林計畫

【海州】平壤栗として愛好されてゐる甘栗もその生れは黄海道遂安郡が主で、現在道内生産高は二千石に達してゐるが、當局ではこれが生産增强をはかるため年產四萬石を目標として栗林一萬町歩を造成することゝなる遂安、瑞興、新溪各郡を栗勵地區に指定し優良種栗を一町歩當七百五十本の割で集團的に植栽、造林の計畫を樹ててゐる

大陸二ヶ所で轢殺

【平壤】國際列車「大陸」二ヶ所で人を轢く……三日午後七時十八分ごろ國際超特急第四列車「大陸」が京義線路下驛構内を通過の際これより五分先に同驛に着いた四三列車から降車してプラットホームを通行中の平北楚山郡板面金炳玹の長女龍葉（ｘ）を捲き込み頭部を粉碎即死せしめ、同九時四十分には平壤―西平壤間京起二六三キ……

金組事務員試驗合格者

【光州】さきに全南道理財課で施行した管下各金融組合に配置すべき事務員詮衡試驗合格者は左の通り四十二名が發表された

金岡洸本、白川雲主、河本泰永、渡邊正彥、西原南載、中原禹喆、申聖浩、金岩錫潤、金海容鎬、林鐘錫、加納俊哲、宮原律浩、宮原博士、天本壽宗、山本炯鎬、文濟九、綾原昇祐、高山松壽、高山孟浩、華山載洙、白本直準、殷碩錫、高原斗重、玉川東祐、松岡邦雄、木下寬、金岡天祺、吳鍾根、松原經雨、木武載益、金同根、柏谷成基、幸川武松、田耕太郎、金呂鉉雄、秋山昭雄、松岡鍾洪、松岡武組、崔在仁、金炳吉、梅尾直行、吳知和龍

停電眞最中の
轢逃げトラック
有力な手掛り二台

【釜山】既報＝三日午後七時五分ごろ折柄南鮮一帶の停電でまつくら闇の中を府内佐川町釜山運輸……

野菜大量移入
南浦に不安なし

【鎭南浦】一時影をひそめ白菜、大根などの野菜……

僞十圓札十四枚
食ひ逃げ男の懷中から發見

【海州】去る廿九日……

全府内に監視員
大邱經警の公定價格取締り
違反七十件を告發

神都扶餘の市計
あす晴れの起工式

合せて前科八犯
電車荒しスリ二名
四ケ月の苦心つひに擧る

朝鮮視察團十三日來京

坑内で崩壊死傷者二名

金川知事赴任

丹下所長赴任

新判知事巡視

稀本同級会

正分課長着任

映畫も好き、酒も好き
伊藤釜山法院檢事正着任談

學藝

北島淺一氏畫

歴史畫のことなど【2】

吉村忠夫

上代、あるひは古代といへば、例へばその神詞のやうなものせ、從來は出雲大社風な圖に限られてゐたが、私が內閣情報部から頼まれた神武天皇御即位圖には、伊勢大廟のやうなところで御即位遊ばされてゐることにした。無論、これは從來のものに比べれば、その行き方が違つてゐるので、講談社などでは、どれが一體本當ですかと聞きに來たが、私は『私のが正しいので、これからは今までのではいけなくなるのだ』といつたことがある。その御即位圖は、現に秩父宮家に納めてあるが、これから改めて裝幀をして納め直さなければならない。

この二月に、京城の丁子屋で國體繪卷の展覽會があつたと聞いてゐるが、あの時に出陳された繪卷には、今日の繪畫に於て、眞の意味の歴史畫の描ける人だけが執筆してゐる。即ち安田靫彦、前田青邨、中村岳陵、長野草風、横山大觀、菊地契月、服部有恒、岩田正巳、それに私の九人であつた。

尤もあの時、大觀氏には日の出だけを描いて貰ふつもりであつたが、大觀氏は富士に日の出の繪を描いて來た。あの頃まだ富士山はなかつたのであるが、一應そのまゝに出したのである。

これからは眞の繪畫による歴史畫が發達しなければならぬ。即ち地味でもよいから、眞面目に研究考證されなければならぬ時代になつて來てゐる。

今までの教科書を見ても、考證上に缺點のあるものもあるが、眞の明らかさまなる理論や研究のものは兎に角、先づその第一印象が大きく働きかけるから、初めてある歴史畫を描く人は慎重の上にも慎重でなければならない。その點、歴史畫家の使命は、他の如何なる部門の畫家よりも重いといはなければならぬ。

實際、世に傳はる根本的な歴史が、如何に根強く人々の間に喰ひ込んでゐるかといふことを考へると恐ろしくなる。平安朝以前について考へても、古墳から出て來る資料は無限である。然らば則ち、それによつて良心的に藝術の上に反映せしめざるを得ないことになる。

話は變るが、今度觀光局から、宮崎神宮を描いてくれと頼まれたが、それに配する金鵄を如何にすればよいかといふことについて私は迷つた。然し、すぐに思ひ浮かべたのは、前田青邨氏が朝鮮總督府のために描いた金鵄が一番よいといふので、出來れば總督府へ頼んで借りて來たいとさへ思つた程である。あの金鵄はたしかに私のこれまで見た金鵄のうちで、最もすぐれたものであると思ふ。

明滅燈　映畫の有用性

映畫といふものは何かにつけて有難いものであることを痛感する。例へば『民族の祭典』にヒトラーの顔がはつきり出てゐたが、あのオリムピア會場に直接參加した人達はこれを直接見ることが出來たであらうか、おそらく不可能であつたに相違ない。殊に紀元二千六百年式典の映畫を觀てあの式場に參列出來た五萬人の光榮者達より以上に、あの輝かしい模樣をはつきり拜見することの出來たこともやはり映畫のおかげであると思ふ【朝鮮總督府警務課事務官 [illegible]】

光州にて

文人講演一班　寺田瑛

風と雨の木浦から寒冷の光州に入る。市街は明日の國民總力全南聯盟大會に南總督を迎へ、道內各地から出席の爲に來た五百名近い指導組織の群も三々伍々と見えて正に沸き返るやうな盛況である。從つて宿屋は満員、驛長さんも市長さんも、八疊の間に五人、六人と詰め込まれるといふ有樣。

講演會は瑞石小學校の大講堂に七時半から開かれた。難波府尹の開會の辭、鄭、李、寺田、徐の順で壇上に立つたが、[illegible]稀なる嚴しい大講堂に、溢るるやうな夜の聽き入る聽衆の中には、聯盟大會に出て來た人たちの姿が多數に見えた。

聯盟等の運動を理解して、總力聯盟、防共協會の人たちが、何かと斡旋してくれたことも忘られない(十二月一日夜)

映畫ニュース　記録畫映『珠江』現地ロケ進捗

海軍省後援中華映畫、藝術映畫社協同製作の記録映畫『珠江』は撮影隊によつて廣東クランク進行中であるが、日和好のロケ日和に惠まれ、石本撮影の大半を終了、これが主なる撮影は現地軍當局の援助の下に南支より海南島のデルタ全地帯の全貌を初め『中國軍の閲兵式』『新生廣東祝賀の街頭デモ』『日支外人の合同運動會』等であるが、この他南支の風俗、人情、地理等が隈なくキャメラに收められる。尚現地ロケ豫定は十二月中旬の豫定

演『家族教師』

京城劇場(八日から十二日まで)▲新興東京作品山路ふみ子、鳳山くみ子主演『結婚問答』▲新興京都作品大友柳太郎、高山廣子主演『御殿』▲アトラクション『日本のテンプルちゃん』出演

喜樂館(六日から九日まで)▲日活京都作品、吉川英治原作、稲垣浩監督、片岡千惠藏、宮城千賀子主演『宮本武藏』前篇 大會

明治座(九日から十五日まで)▲M・G・M作品、ノーマン・タウログ監督、フレッド・アステア、エリノア・パウエル、ジョージ・マアフィ主演『踊るニューヨーク』續映▲MGM作品、色彩短篇『海賊は踊る』▲特別アトラクション『岡本八重子アクロバット ショウ』出演

東寶若草劇場(十二月五日から十一日まで)▲東寶東京作品、山本薩夫監督、花井蘭子、原節子主演『姉妹の約束』▲パラマウント作品、ゲイリイ・クウパア、ジョージ・ラフト主演『海の魂』新版

京龍館(五日から九日まで)▲松竹京都作品、大曾根辰夫監督、藤井貢、最上米子主演『波乘り武道』▲松竹大船映畫、大庭秀雄監督、德大寺伸、三浦光子主演

次週番組

京城寶塚劇場 ▲ユナイテッド・アーチスツ作品、ルーベン・マムウリアン監督、アイダ・ルピノ、レオ・カルロ、テ・マルチニ主演『歌へ陽氣に』▲アトラクション『平野男爵とその樂團』

朝日座二の替り狂言

一日初日以來朝日座に出演中の娘歌舞伎嵐八千代一座は豫想外の好評で、大當りをしめてゐるがこれに氣をよくし、次の如く番組をさし替へ本興行を十日迄續演することになつた

同六、七、八日三日の替り狂言は第一、一條大藏譚、第二、お俊傳兵衛堀川猿廻しの段、第三、保名狂亂(竹本連中、常磐津連中)第四日高川嵐八千代人形振りとなつてゐる。開演は毎夕午後五時廿分から【寫眞=嵐八千代舞臺姿】

不連續線　名が泣く

內地から友人が來るといふので、京城驛まで迎へに出たが、列車は二十分も延着した。

『またか』

舌打ちした。

『つまり、朝鮮名物だからね』

そんな合槌を打つた人もある。

これは、正に朝鮮にとつて、大きな恥だといはねばならぬ。

それだからこそ、遅れるつもりで迎へに出た男が、その日に限つて定刻に着いてゐたのに憤慨し、『時間通りに着くなんて、人を馬鹿にしてやがる』

といふ矛盾を生むのだ。

廿年程前、伊豆の田舎へ輕便鐵道に乘つて旅行した時、乘降客もない小さな驛で、車掌が笛を吹く代りに、機關手に向つて、

『前へ進めッ』

と號令をかけると、ピーと汽笛を鳴らして動き出したことがあつたが、その時の方が遙かにユーモアに富んでゐる。

新體制の叫ばれてゐる時、理由は如何やうであるにしても、列車の發着時間だけは正確でないと、兵站基地の名が泣くであらう。

新刊紹介

▲農國本の眞義(谷本龜次郎著)近代日本農業の由來から説き起し、その振興をはかるは如何なる方策をとればよいかを示した農業指導階級の必讀の書(二圓八十錢、外地三圓 東京・神田・神保町、章文館)

▲解り易い會社經理統制令解説(法令調査研究會著)本書は會社經理統制令の內容並びに各種届出書式の懇切なる解説を施し、且つ關係全條文を附したもの(一圓七十錢、大阪・西區・立賣堀北通り 船場書店)

▲誰にも解る統制違反の判例解説(法令調査研究會著)附錄關係條文、涵蓋(一圓五十錢、大阪・西區立賣堀一ノ六船場書店)

▲新體制とはどんなことか(新知新聞社政治部編)新體制運動下の國民生活、三國同盟と日本の前途(一圓五十錢、東京・本郷・春木町二ノ五六、內外書房)

▲獨伊對支經濟勢力の全貌(外務省通商局編)支那における第三國權益の重要性に鑑み、外務省通商局では在支第三國權益のうち獨伊關係のものを蒐錄したもの(武圖・東京・麹町・丸ノ內日本國際協會)

▲パストウール傳(フランシス・E・ベンズ著、大江專一譯)近代醫學の祖としてパストウールの名は餘りにも有名だ、彼は萬國大會出席者の謝辭會の席上で『學問に國境がない、しかも學問は自國の最も高尚なる體現である』と述べてゐる如く、偉大なる學者であると同時に一瞬たりとも祖國を念頭より忘れない眞の愛國者であつた、高度國防國家體制に科學の果すべき役割は他のあらゆる分野に比して優るとも劣らない、世界の大偉人パストウールの如き偉大なる愛國科學者の研究の跡を親ふことはいろいろな意味で深い示唆を與へて呉れる(一圓七十錢、東京市神田區小川町二ノ一〇、青年書房)

▲林芙美子短篇選集(上巻風琴と魚の町、中巻織女、下巻稲荷の岸)漂泊の作家林芙美子氏が自愛する短篇を三巻にまとめたるもの、一口に漂泊とはいへ花粉のやうに風に吹かれるまゝ人生放浪の日記を作品の上に、また生活の上に書き續けて來た作家は珍らしい、女史の眼は浮世の底に淚する貧困の人々に一層深い心情をもつてする、それは涙の中に、歎きの中に、さゝやかな幸福のかけらを發見し生の喜びを分たうと努力してゐる、これは冷たい人生の行路に春風の温かさをふりまく詩の小説集である(上一圓五十錢、中一圓廿錢、下一圓五十錢、東京・京橋・銀座一四ノ三、[illegible]榮之日本社)

▲村一番の偉い娘([illegible]著)新人文學叢書の一、『苦難は人間生活の礎石である』とは前世紀末西歐詩人によつて叫ばれた言葉であつて今日そのまゝでは通用出來ないかも知れない、少くとも苦難の克服に我々は十九世紀とは違つた態度と方法とを持たねばならぬ、ある意味で人生の苦難を肯定してゐた舊時代の文學の殻は、棄てられなければならないが、人生において先づ苦難を正しく認識することが必要なのは云ふまでもない、君の文學もさうした人生の正しい認識から出發したと云へよう、こゝで東北の農民たちの苦難の生活が的確な観察と批判とを經て描かれてゐる、それは農村だけに見られる苦難ではなく大都會も、小さな港町にもおよそ人の世の營みが續けられる限りの普遍性をもつてゐる、本文は『死兒を焼く二人』外十篇、一圓五十錢(東京・芝・田村町六ノ二、宮越太陽堂書房)

京日歌壇　吉井勇選

朝鮮風物・生活・事變雜詠

京城　三浦節子

冬の夜を夫を待ちつつ[illegible]のたぎる音聞き針運ぶかな

麥飯に慣れて夕餉に集ひよる吾子等が箸の運びいとしも

幼兒のまはりかねたる毬の邊にすさめる心なごむ時あり

京城　瀧谷比露子

老松の木の間に啼ける雉の聲細くするどく峰をわたれり

京城　杜美　杜里

待ち佇びし君がたよりの今日も來ずパカチの花はみな咲きにけり

せせらぎのかそけき森に君とわれ木の實とりつつしみじみとゐし

君と行く並木舗道のたのしさよほのかに月の光照りつつ

京日俳壇

冬季雜詠　高濱虚子選

京日歌壇　朝鮮風物生活　事變詠　吉井勇選

締切十二月廿日▲官製ハガキに一人一枚、俳壇は一句限り、歌壇は三首限り認め、京城日報社學藝部『京日俳壇』または『京日歌壇』あてのこと

樂しき雜談(上)

中野重治

東京の女

日本東京にはたくさんの女たちがゐて、この女たちはいろいろに分けて見ることが出來る。年で分けることも出來れば結婚してゐるかゐないかで分けることも出來る。職業を持つてゐるかゐないかで分けることも出來れば階級で分けることも出來れば、階級で分けるといふことはこの頃なくなつたから止めるとして、身分とか財産とかで分けることも出來るだらうと思ふ。

ところで私は東京の女を二つに分ける。『しな』をする女としない女、あれは『しな』をつくるといはねばならぬとすればそれをつくる女とつくらぬ女とである。

『しな』をするといふのがどんなことかといふことを説明するのはむづかしい。『わたくし』言葉をつかふとか、ある言葉の終りかけるところでからだをかゞめるとか、他のある言葉の始まらうとするところで何時の間にやらからだを起してゐるとか、力を入れて眼を見張るとか、長い文句のなかのそれぞれの言葉のつなぎ目をつるつると繋いで行くとかまたさういふことすべてを、相手の男なり女なりばかりでなく、はたで見聞きしてゐる(と彼女たちに思はれる)男なり女なりをも勘定に入れて立派にやつてのけて行くとか、さういふことを並べて見ても『しな』をすることの充分な説明にはならないのではないかと私は思ふ。

要するに『しな』をする女があり、彼女たちは恐ろしく『しな』をつくる。さうして『しな』をつくるといふことの根本は感情がそれに伴つて動いてゐないといふことではないだらうか?彼女たちは恐ろしく『しな』をするけれども、その間ち彼女たちは顏色をかへないのである。彼女たちは顏色を一定の白さ、いひかへれば一定の冷淡さに保つたまゝ、顏色がよほど變らねばならぬやうな表情を胴體首、顏つきの全體に與へるのである。

私は、十六、七年前の東京の女はこんな風には『しな』をしなかつたやうに思ふ。かういふ女たちは、この五、六年來の産物、少くともこの五、六年來急激にふえて來たといつた代物のやうに考へるが果してどうだらうか?

私には一人の母親ゐるが、彼女が『しな』をするのを私は一度として見たとがない。彼女がお追從をいつたり、ものほしさうな顏をしたり、泣いたりする處は幾度も見たことがあるが、その時の彼女は、悲しさ、羨ましい氣持ち、ものほしい心をお追從をいはねばならぬ自身の弱身を露骨にあらはしてゐた、それは粗野ではあつたが虚偽に立つものではなかつた。

『しな』をする女論は虚偽の上に立つてゐると思ふ。かういふ女たちが東京に多く、また近來非常な勢ひでふえてゐることが見逃せない、彼女たちの素振りは粗野ではない、露骨でもない、けれどもそんな女たちがふえたところで何になるといふのか?一般に職業にゐる女たちは特に働きの最中において決して『しな』をしないらしいが、さういふ女たちの、露骨粗野ではあつても感情に伴はれた表情が都會の女たちに漲ることを私は望む。

新映畫紹介

◇勤王大和櫻　大都映畫『勤王大和櫻』は內容を新たにし監督も佐伯幸三を中島寶三に變更して近く開始するが主要配役は近藤勇、三木雨太郎(大乘寺八郎)沖田總司(近衞十四郎)伊東甲子太郎(杉山昌三九)山南敬助(水原洋一)三國源之丞(久松玉城)お俊(久野あかね)お絹(城木すみれ)

◇杉狂の山高帽子　[illegible]監督と杉狂兒のコムビによる日活多摩川の初春映畫『杉狂の山高帽子』は日野ロケから撮影を開始したが[illegible]監督が初めて手がける明治物だけに期待されてゐる

◇我ら起たむ　武藤直治原作の産報小説『我ら起たむ』は大都映畫の和田敏三監督が[illegible]、藤村榮一、津島慶一郎、小柳みどり[illegible]主演で映畫化中であつたが、産報精神強調の異色篇として完成した

◇石島雉子郎氏(元京日俳壇選者)三日入城、府內阿峴里救世軍育兒ホーム滯在中七日頃退城豫定

今晩のラヂオ

六時お話(東)岡本アナウンサー▲六時廿五分時事講演(城)鈴木武雄▲七時卅分講演(東)関弘▲八時録音(東)土田アナウンサー▲八時十分朗讀(東)安齋アナウンサー▲八時五〇分録音(東)海野アナウンサー

世直し公方【61】

小金井蘆洲【演】　香川芳彦【畫】

花見の行先

小西屋の若旦那長三郎、父親の前へ參りまして、

『番頭から伺ひましたが、私の不心得から御心配をかけまして申譯もありません。つきましては明日花見に參ることに致します』

『それは結構、和吉を連れて行くさうだな』

『左樣でございます、どうぞお母さんから、台所へ仰しやつて頂いてお辨當を拵へさせて頂き度う存じます』

『そんな物を持つて行かなくとも八百善なり、駐春亭なり、上等の料理屋が方々にある、どこへでも寄つたらよからう』

『どうもさういふ所へ、一人では行きにくいし、贅澤はテキでございます、それに、他所で出來るものは心配でございますから、宅から持つて參ります』

『さうかえ、それでは樂々、美味しいものを用意させよう』

と支度をさせる翌日も快晴の花見日和で長三郎は上品な紬の衣類に博多の帶、紙入、留といふ短い脇差をさし、白足袋に雪駄ばき、小僧の和吉は、松坂木綿の布子に小倉の帶をしめ、千種の股引で裾を高く端折り、これも白足袋に雪駄をはき、お蔦アお辨當二組のお重箱を風呂敷包にして首つ玉へ背負ひ、こいつが相當重いけれども、お花見に行くんだから大喜び、ニコニコしながら家を出まして、供をしながら後方から、

『ネエ若旦那』

『何だよ』

『一體どこへ行くんです』

『行く先かえ』

『さうですよ。マアお花見なら向島ですね。長い堤の上をズーッと櫻があつて眺めはいゝし、三囲稲荷に牛の御前、長命寺、白鬚、淺草の方には待乳山、中を流れる隅田川、浮いてゐるのが都鳥、若旦那も向島へ行くんでせう』

『イヤ向島へは行かないよ』

『オヤ何故です』

『向島へはどうしても、長い堤を渡らなくては行かれない、水邊は危いものだ。君子は危きに近よらずだ』

『むづかしい事ばかりいふんですね。では上野ですか』

『上野には恐れ多くも、宮樣がおゐで遊ばされる。そのお廓內も同樣の山內を、雪駄や駒下駄ばきでふみ荒しては勿體ない。それを心なき輩が多く押かけるさうだから自然と雜沓する。中にはお武家樣も交るから、何事ぞ花見る人の長刀とやら、素ッ破抜きでもされた日には、逃げそこなつて怪我をする。君子危きに近よらずだ』

『アレ又ですか、それぢやア品川の御殿山ですか』

『御殿山は海邊だから、いつ何時海嘯が打ち上げないとも限らん』

『だつて若旦那、御殿山へ海嘯が上つたなんて事はあまり聞きませんよ』

『それが天變だから何とも知れぬ。雜沓する所よりも、私は閑靜な所で氣分を樂しみたい』

『そんな所がどこぞにありますか』

『まア飛鳥山、王子の邊だな』

『ア、それではこれから筋違ひ御門へ出て、明神坂を上つて本郷通りか駒込、巣鴨の庚申塚から飛鳥山へ』

『イヤあの街道は練馬から、大根をつけた馬が出て來る。馬は陽獸だから噛ねるものに極つてゐる。君子危きに近よらずだ』

『そんなことをいつては歩くことが出來ませんよ』

仕方がないから、お茶ノ水へ曲つて小石川御門、水戸樣の御屋敷の長屋の下を通り、俗にドンドン橋といふ隆慶橋へかゝり、それより小日向から音羽へ出ようといふ考へ、その隆慶橋へ來ると長三郎が、ピタリと足をとめました

五億進軍譜　六

"書き方は新聞紙に"　涙ぐまし學園の節約

【寫眞＝この通り新聞紙に涙ぐましい書方の練習】

五億貯蓄の完遂目指して銃後國民の戰ひの武器は貯金だ、國が富めば彈丸も豐富だ、前線勇士はいま嚴寒の荒野に戰鬪萬里、涙ぐましい勇戰奮鬪をつゞけてゐるとき新體制下銃後國民として老いも若きも子供もしなければならない義務それは愛國貯金の即時實踐だ、あすとはいはずけふ只今から旗へ…それが一人一日一錢でもいい、九十三萬府民が揃つて實行すれば一日だけでも九千三百圓、四ケ月には優く卅萬圓を突破する、學生、生徒も起ち五億貯蓄の一翼として既に貯蓄行動を起した

そしてその成績も上々吉だ、非常時下學生の意氣は軒昂そのものだ

セブランス聯合醫學專門學校と貞洞小學校に國策貯金の勤勞ぶりを聞く、セブランス校では上は校長から下は給仕、小使に至るまで四百餘名に及ぶ職員、生徒が打つて一丸となつて貯蓄報國の誠をつくしてゐる、昭和十三年五月には吳院長を主唱下に早くも愛國貯金會を起し、一人最高一圓から最低廿錢の貯金を實施した、それがもう積り積つて今日では四千圓以上に達してゐる、その上本年六月からは更にこれが遂行義務を強調して一人一箇月五分宛の貯金増額をなつた

貯金通帳はその都度同校教官で愛國貯金に文字通り珍しい道を拓いてゐる

しかもその貯金は職員にあつては退職の際以外如何なる事情があつてもこれを私事として貯金は一厘も引出せない固い條件の下に通帳は毎日學校金庫に保管してゐる、だから同校の愛國貯金は獻金同樣政府の役に立つ、その上牛島に五億貯蓄の聲を聞くや即時學校では「時局下學生は知識の追求のみに熱中するばかりが學生の本分ではない」と全生徒を動員、愛國貯金の實施を宣言、二百餘名の生徒の手許へ貯金通帳を配布し一人二十錢以上を目標に貯金させるとともに

職員の愛國貯金會は毎月平均百五六十圓宛集つてゐるがいつの間にか四千圓の額を部くやうになつた

「國家のため何かお役にたつてゐるかと思ふと胸が晴々するのがなんだか恥かしい行爲のやうに思はれます、職員も絶對に當校にゐる限り下げられないが萬一去るやうな場合があつてもこの一貫した貯蓄精神は充分生かして欲しいものだ」と吳院長は嬉しさうに語つた

▽▽……

【寫眞＝セブランス校生徒の貯金を預る野口少佐】

國民總力の歌

作詞　古關裕而
國民總力朝鮮聯盟制定

▲國民總力の歌

一、興亞維新の朝ぼらけ　旭日今ぞ昇る秋　內鮮一體ゆるぎなく　團結せん總力擧げて　碎てよ師やく新秩序

二、半島二千三百萬　愛國班の旗じるし　獻身盡國唯一途　訓練せん總力擧げて　守れ我等の職分を

三、八紘一宇の大理想　聖旨は堅く胸にあり　上下の決意烈々と　翼贊せん總力擧げて　築け國防大國家

▲愛國班の唄

一、ランランラヂオだ早起きだ　みんな宮城　遙拜し　ともに働け　戶口から　新體制の　日が照らす

二、隣同志は　よい鉄　無駄や贅澤　チョン切つて　貯金、獻金　御奉公　がつちり組んだ　この力

三、驛の見送り　お出迎へ　晝のサイレン　默禱し　護る國民の　氏の家　銃後の意氣を　見せてやろ

四、內鮮一つの　愛國日　いつもよい事　奬めあひ　向ふ三軒　兩隣り　仲よく結ぶ　愛國班

さあ元氣で朗かに　「國民總力の歌」生る　近く府民館で發表

半島二千三百萬民衆が總起ちになつて歌ふ唄が出來た、我等の歌は『國民總力の歌』『愛國班の歌』の二つで『國民總力の歌』は朝鮮聯盟制定歌、作曲を古關裕而氏、唄を藤山一郎、奧山彩子兩氏、『愛國班の歌』は朝鮮聯盟推薦歌、作詩を佐藤惣之助氏、作曲を白藤義氏、唄を霧島昇、松原操兩氏他にコロムビア兒童合唱團で、四日東京コロムビアレコード會社に於て吹込みを終へ、廿日ごろまでにはまづ五千枚のレコードが到着する筈

『國民總力の歌』は莊重のうちにも明るく力強く、然も興亞維新の意義と半島の特殊的地位を盛り込んであり『愛國班の歌』は『隣組の歌』に匹敵する輕快明朗なメロディーで一度覺えこんだら我れ知らず口笛でも吹きたくなるやうなもの

□　□　□

この二つの歌は愛國班員だるものは一日も早く覺えこんで新春の常會から元氣に唄ひ出し、勤勞奉仕に、ハイキングに、愛國班員のゐるところ

明朗

溌剌たる『國民總力の歌』『愛國班の歌』を元氣一杯で唄ひまくらうといふのである、われ等の歌の發表會は十八、九兩夜、京城府民館で開かれる"國民總力の夕"の會場で在城コロムビア歌手を初め府內女學校生徒合唱隊の賛助出演を得て來場者と共に元氣で唄ふが、このほか全鮮各地で巡回發表會が、また

新春　早々東京から藤山一郎、霧島昇、松原操、奧山彩子四氏を迎へて大發表會を盛大に開くことになつてゐる、さあ元氣で唄はう、我等の歌だ、二千三百萬の合唱だ……

新しく「汽笛一聲」

汽笛一聲新橋を——鐵道唱歌は今は『昨日の夢』となつたが、朝鮮鐵道局でも汽車の窓から見た全鮮の風物、人情、文化を歌つた『朝鮮鐵道唱歌』を一般から募集、學務局編輯課で審査會を開いて選を急いでゐたがこの程決定をみ、十岐善麿氏の校閱を經て杉山長谷夫氏に依る作曲も出來上つたので左の通り發表した、そのうち京釜線の部は朝鮮の初等學校唱歌教科書にとり入れられる外本府發行の教科書にも收錄し全鮮小、中等學校に普及させる、鐵道局では近く發表會を開くはず、京釜線歌詞第一節

▲興亞日本のあかつきに　大陸さすやまつしぐら　のぞみを乘せてひた走る　ひかりもすがし京釜線（以下略）

奉祝驛傳「勝利の路」　畏し李王若宮殿下御出迎へ

【大阪支局特電】宮崎——畝傍間奉祝大驛傳競走第九日目、大阪城前の到着地點には數萬の市民が沸き立つて迎へた、この日李王若宮殿下には連日敢鬪を續ける朝鮮組の到着を御歡迎のため台臨あらせられた、午後二時十七分卅一秒—中國、四國軍、近畿軍のあとをうけてわれ等の朝鮮軍が第三位で到着した、今日までの累計五十二時間四十二分卅二秒で依然トップを確保してをり選手一同必勝を期して元氣正に天を衝かんばかりだ、橿原神宮大前を明日に控へて山本團長は元氣一杯勝利を確信して次の如く語つた

明日はいよく最後の大詰めです、他の七區軍も先陣を爭ふことになりますが、鮮滿軍は結團式の當時に神武天皇御東征の御聖旨を體して選手一同將兵として行動をとつてゐるから、戰時のつもりで勝敗を度外視して走つてゐます、今日は第三位の關東を六分廿八秒もリードしたから優勝は確實です、明日の策戰は四日前から決定してをり有力選手を充分休養させてゐますから餘裕綽々たるものです、然し事故を起さぬやう選手に注意を與へ今夜は早く寢かせるつもりです

朝倉主將談

選手一同まずく元氣ですから必ず勝てますよ、ベストを盡してやります、御安心下さい

必勝の策戰　阿部監督語る

【大阪支局特電】鮮滿軍は五日大阪のゴールで畏くも李王殿下の御歡迎を賜はり感激のうちに宿舍金水旅館に引揚げた、阿部監督は左の如く最終日の策戰を語つた

明日は必勝を期して選手は全部休養させた、明日のトップはスピードのある朝山君（朝鮮）を起用まづ他を抑へてをく、次の第二區に日向君（臺灣）第三區にラケナ希君（臺灣）を配した第四回は好調にある松本君（朝鮮）を置きこゝで他を引き放し第五區で頑張り屋の吳君（朝鮮）を以て先頭を保たせ、最後にスピード記錄を持つ大山君（朝鮮）を配した、選手のコンディションはよく明日は必ず勝ちます

この驛傳競爭最後の日ラストを走る大山君に明日の覺悟を訊けば「私は七回の出場のうちラストばかり五回走りました一千キロの長距離をいつもラストで走つたためこの體驗と感激をもつて明日は必ず私のこの胸でテープを切ることが出來ましたらこの上の感激光榮はありません、否私一人のみでなく朝鮮全體の譽であることを胸に描いて必ず勝ちます」と意氣軒昂と語つた

橿原神宮で　けふ閉會式

【大阪電話】宮崎より畝傍へ、紀元二千六百年奉祝、第十一回明治神宮國民體育大會驛傳競走は愈よ六日最終日を迎へ、橿原への先頭はけ午前十一時廿分、後尾は同四十五分前後の豫定であるが、大會終了後選手役員一同は午後一時廿分から打ち揃つて橿原神宮に參拜、內苑で植樹奉獻ののち午後二時から野外公堂で大會閉會式が行はれる

式場にて正式成績發表が行はれる筈であり、式後同三時から國會館で役員、選手解團式が行はれることに十日間に亘り展開された驛傳競走の幕は下されることゝなつた

聖恩旗捧持者決る

【大阪電話】六日午後二時から建國會館で擧行の紀元二千六百年奉祝明治神宮國民體育大會驛傳競技閉會式の聖恩旗捧持者及び參列者は左の通り決定した

▲聖恩旗捧持者＝小島龍次（東北＝北海道）
▲聖恩旗護衞者＝野村秀吉（中部＝愛知）三村賢治（中國、四國＝廣島）淺倉光（朝鮮、台灣＝朝鮮）
▲參拜選手代表＝奈良岡健二（中部＝靜岡）
▲護符拜受者＝小野利保（朝鮮、台灣＝台灣）

御銅像を獻上　閑院宮殿下へ

【東京電話】前參謀總長閑院元帥宮殿下の御在職を記念し奉るため參謀本部並に大本營陸軍部に奉職した將校全員から殿下の御銅像を獻上することになつた

殿下には去る昭和六年十二月から本年十月まで約十ケ年の長きに亘つて參謀總長の御重職にあらせられ、その間滿洲事變、支那事變の非常時局下複雜困難な御軍務を御統率遊ばされたのであるが、その御親しく殿下の御統率の下に參謀本部並に大本營陸軍部に奉職した將校全員は殿下の御退職を機にその御高德を仰ぎ奉る趣旨から御乘馬の御英姿を御銅像として獻上することとなり

この程帝國藝術院會員、東京美術學校教授彫刻科北村西望氏に製作を委囑した、御銅像は高さ三尺程度のもので明年四月上旬完成の豫定である

明るい京畿道の建設　保健衛生に根本的研究

京畿道では高度國防國家建設の中核をなす人的資源確保の目的から全鮮に魁けいよく本腰で國民の保健衛生について働きかけることになつた、先づ榮養の改善、結核の撲滅を重點として學生を單位とする保健調査に乘出すことゝし榮養の改善については道に榮養專門の技師を置いて根本的研究を行ひ、衞生施設を増設する、結核の撲滅には京城、仁川、開城に體位向上の模範地區を設けつて都會地における學生、生徒の徹底的な調査を行ふ、またこれに伴ふ保健調査を實施するため京城府內南大門、樓井、校洞、鍾路、崇禮各小學校および第二高女の男女生徒百人づつについて調査を行ふやう計畫を進めてゐる

京城は太平通一丁目、櫻ケ丘、梨泰院町、天然町、元町三、永登浦南部町仁川新町、開城北本町を地區に指定し

滿洲國ラマ教團結成

【新京五日同盟】滿洲國のラマ教團結成式は五日午前十時より協和會館においてラマ教代表三百餘名ほか總理、木村關東軍參謀長等列席の下に開催され蒙古系國民の向上に一段の飛躍を見ることゝなつた

待望・簡保の加入者　三百萬を突破　遞信局　師走は最後の馬力

五億貯蓄に邁進する全鮮の貯蓄報公の意氣は素晴らしいものがあるが、遞信の一途を辿つてきた朝鮮簡易保險は去る十一月卅日で契約高二百一萬五千件、保險金額五億七千六十五萬圓となり加入者は遂に待望の三百萬人台を突破するに至つた、遞信局ではこの輝かしき記錄を一段と意義づけるため一千六百年最後の師走に大童であるが五億貯蓄達成の一大國民運動に半島大衆の參加を要望してゐる

楠木少將ら　遺骨歸る

【東京電話】重要任務を帶び公路北京に向ふ途中、去る廿九日朝鮮黃海道滄州北方山中で遭難殉職した陸軍航空部隊長楠木延一少將並に同部員平野良三氏以下乘員六氏の遺骨は五日午後二時卅五分東京驛着列車で涙の歸京をした、驛頭には楠木少將夫人タマヨさん、長男宏君、花谷大佐夫人富子さん等遺族ほか關係者が出迎へそれぞれ自宅に入り同夜自宅で悲しみの通夜を營んだが六日午後六時から秋山徳三郎少將が喪主委員長となり青山齋場で盛大な合同葬を執行する筈である

故朴軍屬慰靈祭

滿洲國奉天駐屯京城出身の軍屬として北支戰線に活躍中、去る六月六日名譽の戰死を遂げた故朴相俊氏の慰靈祭は在鄕軍人會京城分會主催で七日午後一時から興亞半島人基督教會で執行する

西北支那に稀な大風雪

【香港五日同盟】冬に入つてから支那西北地方一帶は近年稀に見る風雪に襲はれ、十一月初旬以來各公路の交通は非常な困難に陷つてゐる、甘肅省蘭州及び西安地方來電によれば、陝西、甘肅兩省政府は重慶交通部の命により西安、蘭州間、西安、成都間、蘭州、寧夏間の各重要公路の沿線に失業者を集めて積雪除去に當つてゐるが、次々の大降雪に手が廻りかね物資の輸送は殆と杜絕し重慶側の經濟に非常な手違ひを來してゐる

叺の増産へ　泗川郡躍起

【泗川】泗川郡では事變來郡內各團體を動員して叺増産運動に拍車をかけてゐるが、最近私用叺よりも公用叺の需要が激増したので十六年度叺増産目標數量は穀用叺二十四萬三千五百枚、肥料叺四十七萬六千八百枚計七十二萬二百枚を是非でも増産して供出に當らねばならぬので目下管下十ケ面に割當て督勵指導に大童してゐる

横濱に歸つた　崔承喜さん　"西歐では半島舞踊一本槍"

【横濱電話】郵船サンフランシスコ航路龍田丸は船客四百三十一名を乘せホノルルから五日午前六時横濱へ入港した、船客中にはヨーロッパ及び北中南米に半島の舞踊を紹介した舞踊家崔承喜女史（三〇）が夫君安漠氏と共に三年ぶりで歸國したほか

アメリカニュース映畫界の視察を兼ね撮影機二十臺を買入れて來た日本ニュース映畫社製作部長堀田辰男氏、太平洋に戰爭の危險があるか否かを打診のためアメリカ新聞王ハースト氏に委託されて來た世界一流記者カール・ヴァン・ウインガンド氏、AP東京支局長として新任のマックスヒル氏等があつたなほ同船の名物男として親しまれて來たアメリカ人郵務業チャーチルアーミテーヂさん（五〇）が今航海限り停年で勤續三十年の日本船生活におさらばすることゝなつた

崔承喜女史談　先づ北米を振出しにヨーロッパに渡りパリに滯在中戰爭勃發で昨年九月アメリカへ戻り本年五月ブラジル、メキシコ、アルゼンチン等中南米十二ケ國を巡演北米を經て歸つて來ました、今度は日本的舞踊の歐米輸出と云ふ意味で從來の西洋舞踊に一切手を付けず主として半島舞踊を基調にした『菩薩』『僧の踊り』『天下大將軍』等ばかりをやつて來ましたが殊にヨーロッパでは東洋の舞踊に對して理解を持ちその中から攝取しようといふ熱意が見られました、今後は郷土舞踊を益々研究して又歐米へ渡り聊かでも日本舞踊界に貢獻をしたいと思ひます、歸朝公演は來年二月頃歐米で發表した新作二十種を加へて行ひたいと思ひます

拔取り人夫擧る

京城西大門署では五日朝府外高陽郡中面往十里五九鐵道局傭人夫許乙龍（三五）を窃盜犯人として取調中である、同人は五月中旬頃から目下服役中の共犯金尙文と共謀京義線一山驛倉庫から白米、麵その他約十五百圓の品物を拔取つてゐたことが發覺したもの

温い救ひの手を　十一日から　歲末同情週間

押詰る年の瀨に府內一萬一千餘戶五萬有餘に及ぶカード階級に溫かい救ひの手をさしのべる京城府方面委員聯合會では教化團體聯合會共同主催の歲末同情週間は十一日から一週間に亘つて實施"輝く皇紀二千六百年の歲末に路傍に飢ゆるものなからしめよ"と百萬府民の麗しい同情に呼びかけることになつた、この師走は旱害、水災等の影響を受けて地方から流れこんだ細民のためこれ等の數も例年に較べて九千人近い增加を見せてをり、それだけに府民の同情に仰ぐところも多い譯であるが、大體の募集豫定額は二萬三千六百圓で各町會を通して家々に同情袋を配付、週間中に町會總代を經てその區域の方面委員の手に取纏め生活に疲れた人々にすこしでもあたゝかい年が越せるやうにとの心遣ひを見せることになつてゐる

掉尾の愛國班常會

新體制による本年最後の愛國班常會が七日府內の各所で擧行の運びをもつて行はれる、これに先立つて鈴川京畿道知事は道內七區で五日夜開かれる區長會に出席、別記の如き愛國班月別訪問の趣旨を徹底させると共に總力運動中各事項などについて說明、率先垂範することになつた

神宮お詣り　青年理髮師・感謝の心から

朝鮮神宮の石段を三年間一日も缺かさず登る半島青年が、いつしか朝詣りの人や朝鮮神宮の神職、係員達の話題となつてゐる、この感心な青年は京城長谷川町一二一谷川理髮店々員松田明彦君（二〇）で昭和十三年九月郷里慶北から上城するもの、松田君は三年間の朝詣りの心境を語る

私は神の御加護を願つて參拜するのではありません、お詣りして來ますと氣分が爽らかになつて一日の仕事が愉快に出來るからです、お詣りを缺かすとお客さんの顏を剃つてゐても剃り込んだり顏を切つたりしてしまふなどです

松田君は夏は午前五時、冬は午前六時に參拜してゐるといふ

金細工の失業職人さん　藥屋さんに轉向　力強い半島の『中小商工業』の道

激しい時代の奔流に押し流されて行つた御法度商品の製作者たち…殊に職人の轉失業者は去る十月七日以後、如何に生活してゐるだらうか——京城府內各警察署では轉失業者たちの行方に就て調査中であつたが、早くも雄々しく起上る彼等轉失業者たちの姿を師走の街頭にまざしく見るとが出來た、といふのは最近府內に貴金屬業者及び食料品業者が激增、その原因を當局で調査した結果、いづれもさきの奢侈品禁止令の嵐に遭つて失業のやむなきに至つた京城府內約四百名餘りの金、銀細工職人から轉業した人たちでその數二百名に及び府內各署でもこの雄々しい自力更生に激勵拍手を送つてゐる

警部補考試に合格

【鎭南浦】鎭南浦警察署巡查部長三井良一、藤原安太郞、吉田光七の三氏は今回警部補考試を受驗、學科口述共に見事合格の榮をかち得た、三名も同時に考試に合格したことは同僚署の誇りであると署員一同喜んでゐる

客を欺むく　三つの喫茶店

街の喫茶店を喜ばせた喫茶店の公定價格が實施されて半ケ月、コーヒー、紅茶、トーストなど何れも一割から二割方引下げられたが、新價格は果して實行されてゐるかどうか…

明年度關釜に三大型船

【釜山電話】關釜連絡船では大陸輸送に萬全を期するため擴れて十六年度末以て完成する四ケ年計畫の下に…

深夜太浦の火事

ラヂオ受信機に最高價格を

突出されて　西大門署へ

急特題話

今日の天氣　曇り後晴

戶山學校生徒募集

家庭

貯金は國の爲め
經濟力增進は國民の務

□□（4）□□□
五億貯蓄の實踐
□□□□□□□□

貯蓄は身のため國のためといはれてをりましたが、今や貯蓄は身のためより國のために各自が分に應じて絶對に爲さねばならぬ秋となりました、今日の戰爭は昔と異り、各種の科學兵器が用ひられこれ等軍需品調達のためには巨額の戰費を要し、充實した經濟力と工業力を必要とします、このため平時の經濟機構はあげて戰時體制に置替へられ、軍需品充足のための巨額の國帑が投ぜられ御承知のやうに何十億といふ國債さへ發行されてゐます

この場合國債は大體今迄通り一應日本銀行が引受け、これに相當する政府支拂金は市中に落ちこれが金融機關に流入して日銀から國債を買取る順序となりますですから若しこのやうにして資金が廻らず市場に流通するとなれば、通貨の大膨脹を來し、物價は急騰して政府は豫定の豫算を以つてしては軍需の調達が出來ぬ事になり、一方これがまた輸出貿易にも影響し貿易收支を益々苦境に陷らしめて我國經濟の全體が由々しき事態を迎へるといふ惧れがあります、そこで通貨の膨脹を極力回避するため、政府の撒布金は貯蓄して國債の消化に充てる必要があります

今一つは戰爭のため現在物資が不足してゐるため、努めて物の消費を節約して軍需に廻し、或ひは輸出を旺にせねばなりません、皆様が貯蓄するお金は金融機關を通じ國債の消化買入に向けられるのでありますから、これによつて通貨膨脹から來る經濟國難が避けられ全國民が緊縮して貯蓄を實行することは大なる戰時國策遂行に協力することになります、貯蓄は戰場で戰ふ勇士と同じ役目を果すことになるのでありますから、銃國のため吾々銃後國民は此際一致協力して貯蓄任務に全力を盡さうではありませんか（朝鮮貯蓄銀行にて）

婦人も子供も
一億一心の大行進

京城友の會　立田きみ

年末年始の心構へ

□□□□―□□□□

京城友の會では朝鮮總督府後援で、去る三日『戰時下の生活刷新』の講演會を催しましたが、立田きみ女史は『新體制下に於ける年末年始の心構へ』について次のやうなことをお話しになりました

（今）我が國は來るべき東亞の新時代の指導者として大きい役割を負擔させられてゐます、ほんとに内外共に多事多端なときでございます、即ち外は東亞新秩序の建設、事變處理、内は高度國防國家の建設、國民生活の新體制の確立等かぞへあげますれば限りない重大事業の國田で、全く非常時でございますこの中にありまして一億の民の一人として各自それぞれ相應した責任を負はされてゐるので、心の底からの強い使命感と責任感に立脚しまして、この非常時を乘切る覺悟が必要でございます、非常の時にこそ人間の眞價は自然といたすもので、私の知人の方のお宅が火事を出し氣がついたときは火は梁から天井に燃移つてゐました、消火につとめましたが駄目であると思はれ、その細夫人は『うちは燃えて早くお隣を』と我家をかへりみずにお隣りの家財道具をすつかり運び出し、自分は着のみ着のまゝで焼出されたのでした

（何）と犧牲心の強い、また隣人愛の深い方でありませうかとその行爲の美しさに感激されました、そしてその善行が近所の方からも稱讃され、いろいろと慰問の品が贈られたのでしたこのやうに非常時には平常時に用ない潛んでゐる力が出ます、異常な不思議な力が出せます、非常の際に出せる力を國家の超非常時には惜しみなく出さうではございませんか、それでこそこの國難が打開され、國力の伸展も可能な譯です

去月十九日新聞紙上で讀みましたが、近衛總裁が翼贊會の本質について『億兆一心、官といはず民といはず國民全部が一致協力してやつてゆかなければならぬ、それがために翼贊會を作つて國民體制を整へる必要が起つた』と語つて國民の協力を切望されてゐました今こそ官民一體となつて進まなければならぬ時です、私共は老若

談話室
カナダにも隣組
貧村が富裕な小都會に

【オッタワ發】最近我國でしきりに叫ばれてゐる『隣組精神』が既にカナダ第一の貧村で實施され僅か十年の間にこの貧村はカナダ有數の富裕な小都會となつて更生した實例がある、カナダのノヴァスコチヤ半島にアンティゴニッシユといふ町があるがこの町は十年前までは奴隷のやうな暮しをしてゐる漁夫と借金で首が廻らぬ農夫ばかりといふ荒れ果てた貧村でその貧乏なことはカナダ第一といはれてゐたものだ、ところがこの村にセント・フランシス・クサヴイエル大學の公開講座班がやつて來て村民を集めて『隣組精神』を力說した

これに刺戟された村民は一致團結、從來の共喰ひ的な生活を一變して相互扶助の新體制を作りあげ爾來十星霜の苦心の後今日になつてみると昔の悲慘な村の面影は何處にもなく今は立派に繁昌してゐる町となり、町民公共出資の大デパートを初め製材所、罐詰工場等近代裝備を誇る施設を持ち住民は幸福な生活を樂しむやうになつた、今では戰時の重壓に苦しむカナダの他の町村を尻目に同町では益々『隣組』活躍を發揮して共同の利益の爲奮闘してゐる

家庭報國　新体制夫人（81）　マキ ハチロー

木造家屋の火災實驗（六）

都市武装
耐火建築と公益優先

京畿道保安課技師　今津重藏

朝鮮における都市建築物の構造として煉瓦造が急激に增加しつゝあることは喜ぶべき事實であるが猶大部分が木構造たることが拒否し得ない現狀に於て、之が防火對策の確立は平戰時のいづれを問はず都市民に課せられた責務である

都市の防火對策としては、建築物の防火構造の外に空地の保存、道路網の整備、消防施設の完備等々積極的種々の方策があるが、建築物の防火構造方面よりすれば相當幅員を有する道路により區切られた各區劃の周圍部の建築物のみを相當程度の耐火性を有するものたらしめるブロック主義と、すべての建築物に平等な耐火性をもたせんとする各個防衛主義とがあるが負擔の均衡、耐燒實驗效果等より後者が優る、而も一つの區劃に等しい防火性を附與せる場合、經費の點からいつても必ずしも後者が不利とはいへない、否むしろ後者の方が有利なりとの結論を得た研究報告もある

本年一月防空建築規則の公布を見、木造建物の防火構造が強制せられることゝなつたが、新に建築せられるもののみを以て滿足するときは百年河淸を待つの感あり、内地の各都市に於ては既に其の緒について居る既存家屋の防火改修こそ全都市民の一致團結せる協力により努むべき途である、而して此の際建築物の配置、構法、意匠等に於て徒らに舊殼を脱し得すして防火構造法を非難するが如きはつゝしまねばならぬ

都市集團生活と木造建築物といふ兩立し難い二條件を背負ひ込んで居る我國都市の現狀に於ては、都市建築物といふ一つの新型式が生れ出づべきが必然である。此の目的の爲に材料に構法に配置に意匠に改善研究の建築家の使命は大きいが、全都市民が個々の建築物は都市構成の一要素たるの見地に於て、公益優先の理念に徹することは同重要なことである。都市武裝は耐火建築の促進より始る

男女、問はず、愛國行進曲を高らかに歌つてゐますが、そのやうに思想も意志も行動も生活のすべてが愛國の行進と歩調を合さねばなりません一步たりとも行進の列から離れてゐる人はゐないのでせうか

（眞）僞も判らぬのに物が無くなると慌てゝ買溜をしたり、重大時局の認識を失つて物の不足に乘じて自分のふところを肥やす買惜みや、闇取引などの哀れな行爲はしてゐないでせうか政府の號令に絶對信頼し、斷然態勢を整へて大行進を起しませう。否、力強い斷定に移らなければなりません、即ち思想するだけでなく、強い意志と熱意をもつて生活へ移し、今日の生活に實行いたしませう

（……）戰線に活躍される皇軍將兵の御苦勞をお偲び致しますとき、銃後にあつての困苦艱難との戰ひは何でもないことです

この辛酸を甘受すると申すよりは、勇氣と喜びと感激をもつて受けますとが當然の義務でございます、以上國民の心構への大體につき申しあげましたが、次ぎに婦人の立場から考察してみたいと存じます

紙上病院

微熱が心配

【問】廿歳の男子、三年間の胃腸病（慢性）のため體がやせて居りますが、近頃仕事をしますと夕方頃には熱が少し昂ります、そしてあくる日には下ります、咳が出始めましてからは熱は少しも有りません、肺になにか異常でも起つたのでしやうか（仁川愛讀者）

【答】體溫計で正確に計つて熱が幾度出たといふのでなければ御話ねの樣な風の熱とは違つた、何んでもない樣な熱などといはれてもてんで譯が分らぬので、或は實際は平熱なのに熱があるやうに感ずる程度のものではないかと思はれます、その證據に咳が出はじめたら熱が少しもない樣になつたなとが如何にも變であります、今少し規則正しく一日に三四回體溫を計つて試めしてみられる必要があるものと思はれます（本田博士）

汽車の醉ひ船醉ひ

【問】二十四歳の男子、汽車醉、船醉の根本的治療法御教示下さい（咸興病弱生）

【答】船醉や汽車醉は體の中心を取る耳の中にある三半規管、橢圓囊等即ち耳の迷路の神經が攪亂され、廻いて全身の交感神經がこれに感應していやな氣持ちになつて來、殊に神經の分布が最もこまかい胃の近所が一番不快になるのであります、なほ其の他想像力や身體の疲勞もこれが原因の補助となるのであります、これが豫防乃至療法としては船ならば出帆する前からベットに入り安靜に寢てをるのが最もよく、又空腹は却てよくないので何んでも消化し易きものを少しづつ食ふともよいのであります、又種々の藥劑例へば『シーシック』等の如きは餘り良效がないやうであります【本田博士】

下痢と斷食

【問】斷食療法を始めて見度いと思ひますが左の病症には如何でせう、十年程軟便と下痢が續きます、胃のにがる時は必ず下痢します、腹の惡いのにも斷食は效くでせうか（永登浦胃弱者）

【答】何れにしても斷食療法は餘り讚成出來ませぬ、殊に貴下の如く永年の胃腸疾患で相當衰弱あるものには、先づ危險だと思へます、それよりか慢性の胃腸カタールには食事の攝生や適度の運動散步、乃至藥劑療法が必要だと思はれます（本田博士）

家庭メモ
おむつの乾かし方

これからお寒くなるにつれ、赤ちゃんのある家庭ではおむつが乾かなくて困ります、そこでおむつの數がすくないと、どうしても炭火で乾かしたおむつを當てることになりますが、炭火で乾かしたおむつを使ふと赤ちやんの肌がただれる心配がありますからなるべくも日光でほし上げたものを使ふやうに致しませう、もしただれた時はワセリンを指先で輕く塗るとなほります

味噌おでん

醬油味でいただくおでんはよく御承知でせうが、これを味噌仕立てにしますとまた風味よくいただけます

材料は、里芋、大根、こんにやく、竹輪、つみ入れ、その他なんでもよろしうございます、鍋にたつぷり水を入れ、煮出汁昆布を敷いて火にかけ、材料を入れて煮込み途中で味噌で味をとゝのへますあまり味噌は濃すぎても味噌汁のやうになつてしまひますから、鍋焼用のつもりでお入れ下さい

淑明高女音樂會

京城淑明高女では紀元二千六百年記念音樂會を七日（土）午後一時半から京城府民館で開催することになりました、なほ同音樂會には同窓會員李愛內女史のピアノ獨奏、朱敬嫩女史の獨唱の特別出演があり期待されてゐます

世紀の除夜【68】

北村小松（作）　都竹伸一（畫）

消息（五）

『……』

美佐子は一寸の間、母に返事が出來なかつた。美佐子は、こゝで母に兄が支那にゐるといふ確信を抱かせる事の方が、母にとつて幸福なのか、それとも、あらゆる情勢から見て、二度とふたゝびこの日本へは歸つて來る事が出來ないであらう兄の事を永久に母の心から忘却の彼方へ葬らせてしまふのが幸福なのか、判斷する事が出來なかつたからだ。

『ね、美佐子、保雄に相違ないぢやありませんか』

母は、もう一度くりかへして、同意を求める樣に美佐子の方を見返るのだ。

『さうねえ……』

美佐子は、思はず嘆息してしまつた。

『でも分らないわ。本當に人違ひかも分らないんですもの……』

この言葉は、本當は美佐子が心の中で抱き始めてゐる感想とは反對のものであつたが……。

『だけど、その人はどんな姿をしてゐたんでせう……』

美佐子が、つぶやくやうにかういふと、

『元氣さうでしたか？それとも、やつれてゐたでせうか？』

母も、誠太郎をのぞき込む樣にしながらそれをたづねるのだ。

誠太郎は、母と美佐子が、心の中にどんな感想を浮べてゐるのか想像する事も出來ない樣に、何か一寸困難したやうにかういつた。

『別に、やつれておいでになるといふ風な樣子ではありませんでしたが、相當の苦勞はなすつて來られたのぢやないか、といふ樣な事は考へさせられました。けど、服裝も、立派だといふわけではありませんでしたので……』

『一體、あの子は支那で何をしてゐるつていふのでせうね……』

母は、『あの子』といふ言葉をつかつた。母の心の中では、もう誰が何といはうと、誠太郎が出會したといふその人物は保雄だときめてしまつてゐるのらしい。

『……自分は、初め特務機關の方かと思つてをりましたが……』

『特務機關といふと、危い仕事をする人なのでせうか？』

母は、身近に『保雄』といふものを感じながら、その言葉を云つてゐるやうだ。

『ひよつとすると、自分達兵隊よりも、危い橋を渡るやうなことがあるのかも分りません。……自分にもよく分らないのでありますが……』

誠太郎は、自信なささうに、から答へた。ふと、玄關の方に、小間使達の足音が聞えた。

『……旦那樣が、お歸りになつたやうでございますね……』

ばあやの、きくは、この物音がこの家の主人が歸つて來たことであることを知つてゐるのだ。

きくは、目を上げ、今夜、この家の主人に會ふべきか、どうかといふことを思ひまどふ樣子だつた。

『歸つて來たやうですよ……待つてゐた甲斐がありましたよ……』

母は、ふと、今まで自分の心を占めてゐた想ひから別の想ひを拾ひ上げたやうに、きくの方にかう云つた。

本社特選　花形十八拔大碁戰

中川四段一局勝二局目

第五回

持時間各九時間　一分以內切捨
消費時間　白一・五三分　黑一・四九分

四五へ	八15分
四六れ十	一8
四七ぬ	七14
四八ち	九1
四九り	八1
五〇ち	八5
五一か	二5
五二へ	九1
五三を	四3
五四よ	八1
五五ほ	八6
五六ぬ	十3

互先　四段　中川新一
四日目出込　先番　四段　向井一男

黑攻擊方法を誤る

評解　七段　瀬越憲作

◇白四四に續いて、今度白『ほノ九』黑『ほノ十』白『へノ九』とツケノビられると、忽ち治まつて了ふから、黑は直ちに四五と攻擊して行つた。この時白は何故左邊に轉したのであらうか、素人考へでは中央方面に着眼する處だが。

（解說）白四六で『へノ七』に受けるのは、黑『とノ八』白『とノ七』とツイだ時、黑から四七と攻められて、左上にも不安定な友軍を有する白は、挾まれることになつて大いに拙い。要するに白『へノ七』と連絡して行くのは、重くなるから捌くのに不便なのであるさりとて白は中央方面には急に宜い手はないので、四六と左邊の大場を占め、中央は黑の來攻を待つて渡く作戰、專門語でいふ『アマして打つ』手法に出たのである。これ白四六と轉した所以である。

◇又白五二が五六とケイマするのは大いに考ふべきである……

東西對抗大棋戰
本紙獨占全高段者を總動員

加藤五段三局勝四局目

第一回

手合　六段△加藤治郎
平手番　五段▲加藤慶次

時、十一月十四日、春はまだ榮えある二千六百年祝典の人の波が氾濫してゐる頃、靜かな大成會の一室に、此の對局の幕は開かれた。

木村名人講評

香落番が持將棋に終つたため、決戰は平手番となつた。勝負の率からいへば加藤五段が指し惡い譯だが、持將棋の終盤には多分に樂觀的形勢があつたけに、平手番は知つて指し易いかも知れぬ。何れにしても將棋の後を受けての決戰だけに、兩氏の意氣組は物凄く必ずや難闘な勢が展開されることゝ信ずる。

榮冠を目指して

觀戰記　八段　坂口允彥

本東西棋戰も、愈よ終りに近づいた。誰が榮えある名人挑戰の資格を得るか？優勝圏內の各棋士の鬪志は、この目標に向つて火花を散るのである。中にも有望視されてゐる本局の出場者加藤兩棋士は四勝、加藤五段は二勝の榮冠を他方四勝を誇る塚田八段の江戶へ向つて突進を續けてゐる……

（持時間各九時間）

▲二六歩	△八四歩
△三二金	▲六九玉

ラヂオ　JODK

六日（金）

第一放送

朝の部

午前六・五〇　ニュース
七・〇〇（東）時報
七・一〇（東）國史講座　日本傳說　花見朝已
七・三〇（東）朝の修養　國民の誓（五）　大串兎代夫
七・五〇（城）宮城遙拜、天氣見込
七・五一（東）ラヂオ體操
九・二〇（東）氣象通報
九・四五（大）幼兒の時間　ウタトオハナシ『ミカンノナカ』平野靜子・他
一〇・〇〇（城）家庭メモ、料理獻立（鷄頭內）日用品値段
一〇・二〇（城）家庭の時間　漢藥の話（下）菊池直次

晝の部

正午（東）時報、默禱、今日のお知らせ
午後〇・〇五（東）輕音樂（一）メヌエット（二）（圓舞曲）『櫻』（三）お化けの話（四）東洋の風景（イ）行列（ロ）囁きの村（ハ）祭典（五）行進曲『若人』本藤修一
〇・三〇　ニュース
一・〇〇（大）紀元二千六百年奉祝第十一回明治神宮國民體育大會　宮崎奉祝傳遞走到着實況（橿原神宮外苑野外講堂より中繼）
一・二〇（大）紀元二千六百年奉祝第十一回明治神宮國民體育大會宮崎神宮奉祝傳遞競走到着實況（橿原神宮第一鳥居前より中繼）
二・〇〇（大）小學生の時間『高等年』私達の學校新聞十一月の出來事　大阪放送子供會
二・四〇（東）ラヂオ體操
三・〇〇（城）婦人の時間　奉恩感謝の生活

夜の部

四・〇〇　ニュース、氣象通報（釜山・淸津）職業紹介
六・〇〇（城）ハーモニカ合奏（釜山・淸津・裡里入中）ハーモニカ合奏曲（一）君が代行進曲（二）紀元二千六百年奉祝歌（三）行進曲『男らしく』（四）旅愁（五）行進曲『銃後の花』（編曲指揮）
六・〇〇　傳說物語（平壤）瀨川俊文
六・〇〇　唱歌（咸興）唱歌集『栗の糯子』『大關』（一）兵隊さん（二）凱旋（三）愛馬進軍歌（四）廣瀨中佐（五）橘中佐（六）白虎隊（七）愛國の歌（八）旅愁（九）埴生の宿　咸興コドモ唱歌隊（指導鈴木博）
六・二〇（東）コドモの新聞　關屋五十二
六・二五（城）特輯講演　今後の商工業（四）企業合同と中小商工業　朝鮮商工會議所理事・經濟學博士　田村浩
六・四五（東）產業ニュース
六・五五（東）カレントトピックス
七・〇〇　ニュース、天氣豫報
七・二〇（東）國民歌謠　火の用心（獨唱）（伴奏）東京放送管絃樂團
七・四〇（中支より）講演
八・〇〇（東）落語『三遊亭圓歌』末廣より中繼
九・〇〇（東）時事解說　日支關係の新段階と列國の動き
九・二〇（東）講演　大政翼贊會
九・四〇（東）時報、ニュース、ラヂオメモ、明日の番組
一〇・一〇（城）地方のニュース

第二放送

午後〇・〇五　和洋合奏（レコード）
〇・一五　速成國語講座
一・二〇　家庭の時間　資源を愛護しませう
六・〇〇　ハーモニカ（京城）長壽小學校ハーモニカ合奏團
六・〇〇　傳說物語（平壤）
六・二〇　童謠物語
六・四五　常識講話
七・〇〇『青年』李鍾泰作詞、金聖泰作曲
七・一〇　漫談科學講座
八・〇〇　講演
八・二〇　俗曲
八・五〇　初步國語講座
九・二〇　歌曲

明日のきゝもの
七日（土）

午前一〇・二〇（東）家庭の時間
午後〇・〇五（東）時事小唄（二）
一・二〇（城）家庭の時間（朝鮮語）
六・二五（城）特輯講演　今後の商工業（五）商工と金融
八・〇〇（東）東日本（東京）
【第一部】